

平成25年における農作物等の被害状況等について

1 平成25年の主な自然災害等による農作物等被害について

水稲においては、6月～9月の豪雨や台風等の影響により東北、近畿及び中国地方を中心に被害が発生した。一方、中国・四国及び九州地方を中心にウンカ等の被害が発生したものの、全国的には生育期間を通じておおむね天候に恵まれたことから、10月15日現在の作況指数が「102」と平年以上の作柄が見込まれている。

家畜では、死傷事故及び病傷事故の発生状況は例年並みとなっている。

果樹では、栃木県、茨城県、長野県及び広島県などのなし並びに長野県などのりんごにおいて、4月の凍霜害により被害が発生したほか、全国各地で豪雨や台風等による被害が発生した。この凍霜害被害により、なし及びりんごが異常災害となったことから、果樹共済では平年以上の被害が見込まれる。

畑作物では、鹿児島県及び沖縄県のさとうきびにおいて、7月～8月の干ばつや台風第24号の影響により枯死や折損・塩害が発生しており、今後の生育への影響が懸念される。このような被害が発生したものの、その他地域については、現在のところ大きな被害の報告は受けていない。

園芸施設では、4月の暴風の影響により東北及び新潟県を中心に被害が発生した。また、6月～8月の豪雨等の影響により東北、近畿及び中国地方など広範囲において被害が発生したほか、台風第18号、26号の影響により被害が発生した。このような被害が発生したものの、その他地域については、現在のところ大きな被害の報告は受けていない。

(参考)平成25年に発生した主な災害

災害名	主な被害地域
冬期の降雪等 (平成24年12月～25年3月)	北海道、青森県、山形県、新潟県、兵庫県、島根県ほか
暴風 (平成25年4月)	宮城県、福島県、茨城県、新潟県ほか
梅雨前線豪雨等 (平成25年6月～8月)	岩手県、秋田県、島根県、山口県ほか
台風第18号 (平成25年9月)	北海道、青森県、福島県、滋賀県、京都府ほか
台風第26号 (平成25年10月)	北海道、福島県、栃木県、茨城県ほか

資料：農林水産省災害関連情報をもとに作成。

2 過去10年の共済金支払額

(単位:億円)

年産(度)	農作物	果樹	畑作物	園芸施設	家畜共済	合計	(水稲作況)
15	1,057	72	83	33	626	1,871	90
16	388	99	86	144	635	1,353	98
17	103	33	28	38	637	840	101
18	296	51	67	37	640	1,090	96
19	95	39	42	27	634	836	99
20	58	31	32	21	631	772	102
21	277	43	99	34	605	1,058	98
22	300	48	176	32	601	1,148	98
23	233	32	156	30	570	1,022	101
24(速報)	126	29	82	37	557	831	102

資料：農林水産省経営局「農作物共済統計など農業共済統計表」、農林水産省統計部「作物統計」

※水稲、麦、果樹及び畑作物は年産、家畜及び園芸は年度。